



2024年6月28日

各位

会社名 株式会社ジーニー
代表者名 代表取締役社長 工藤 智昭
(コード番号: 6562 東証グロース)
問合せ先 上級専門執行役員(CFO) 菊川 淳
兼投資戦略部部長
(TEL. 03-5909-8177)

支配株主等に関する事項について

当社のその他の関係会社であるソフトバンクグループ株式会社及びソフトバンク株式会社について、支配株主等に関する事項は、以下のとおりとなりますので、お知らせいたします。

記

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等

(2024年3月31日現在)

名称	属性	議決権所有割合 (%)			発行する株券が上場されている金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
ソフトバンクグループ株式会社	その他の関係会社	—	31.3	31.3	株式会社東京証券取引所プライム市場
ソフトバンク株式会社	その他の関係会社	31.3	—	31.3	株式会社東京証券取引所プライム市場

※議決権数に対する所有議決権数の割合は、2024年3月31日現在の発行済み株式総数18,056,400株から議決権を有しない株式数98,900株を控除した総株主の議決権の数179,575個を基準に算出しております。

※2024年4月25日付「特定の株主からの自己株式取得、主要株主、その他の関係会社および親会社以外の支配株主の異動に関するお知らせ」にて開示した通り、ソフトバンク株式会社からの自己株式取得が本日開催された株主総会にて承認されました。その結果、2024年7月31日の払込実行をもって、ソフトバンク株式会社は当社の主要株主およびその他の関係会社ではなくなります。

2. 親会社等のうち、当社に与える影響が最も大きいと認められる会社の名称及びその理由

当社のその他の関係会社に該当するのは、ソフトバンクグループ株式会社及びソフトバンク株式会社の2社ですが、当社に与える影響が最も大きいと認められるのはソフトバンクグループ株式会社であります。主たる理由としては、ソフトバンクグループ株式会社がソフトバンク株式会社の親会社であり、間接的ではありますが、当社の議決権を31.3%保有しているからであります。

3. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

ソフトバンクグループ株式会社の子会社であるソフトバンク株式会社は、当社議決権の31.3%を直接所有する「その他の関係会社」であります。

事業関係においては、2014年10月にソフトバンク株式会社と資本業務提携を締結し、2016年10月より同社が提供する広告配信プラットフォーム「SoftBank Ads Platform」に当社が開発したSSP

(Supply Side Platform) 等を提供する等の連携を行っております。

人的関係においては、当社の取締役（監査等委員である取締役を除く）3名のうち1名は、その豊富な経験に基づく経営体制の強化等を目的として、ソフトバンク株式会社から招聘しております。従業員については、2024年5月末時点で当社から同社へ10名出向しております。しかしながら、同社と当社の関係は、当社独自の判断を妨げるものではなく、独立性が確保されているものと認識しております。

(役員の状況)

(2024年6月28日現在)

役職	氏名	その他の関係会社における役職
取締役	町田 紘一	ソフトバンク株式会社 法人統括 デジタルマーケティング本部 企画統括部 新規事業推進室長

なお、ソフトバンクグループ株式会社は、「持株会社投資事業」、「ソフトバンク・ビジョン・ファンド事業」、「ソフトバンク事業」、および「アーム事業」を行っており、その中で当社は、「ソフトバンク事業」に持分法適用関連会社として属しておりますが、当社取締役会の承認事項に関して特別取り扱いを定めた契約等は締結しておらず、当社取締役会の独立性は確保されております。

4. 支配株主等との取引に関する事項

関連当事者との取引において、支配株主等との取引に該当するものはございません。なお、2024年3月期の当社のソフトバンク株式会社との取引総額は、48,190千円、費用に係る取引総額は50,577千円であります。また、ソフトバンクグループ^注との取引総額は、1,985,304千円、費用に係る取引総額は174,338千円であります。

注：ソフトバンクグループとは、ソフトバンクグループ株式会社とその子会社のソフトバンク株式会社及びLINEヤフー株式会社を意味しております。

以 上